



第1008号  
2006年10月8日発行  
日本聖公会東京教区  
港区芝公園3-6-18  
編集人 伊藤裕元

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: [comm.tko@nskk.org](mailto:comm.tko@nskk.org)  
Phone: 03-3433-0987 Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

◇10月の代禱・信施奉献先  
▽浅草聖ヨハネ教会日曜給食活動のため▽教役者緊急援助資金のため▽月島聖ルカ保育園のため▽こどものためのミニストリーの働きのためのミニストリー(特定25)

《信施奉献先》から

こどものためのミニストリー

各教会には子どもたちへの宣教を意図した礼拝や企画があると思います。信仰と生活委員会ではそのような各個教会での取り組みを結びつけ、情報の交換、課題の共有化、協働事業の模索などを行うためにSS(日曜学校)連絡会を立ち上げ、その連絡員を各教会にお願い致しました。そしてこの連絡会を企画・実

今週・来週の予定

10月8日～21日

- 8(日) 聖霊降臨後第18主日  
主教巡回  
神田キリスト教会
- 10(火) 銀座朝拝会  
常置委員会  
人権委員会(聖バルナバ)
- 13(金) 広報委員会  
外濠G牧師協議会  
(聖テモテ)
- 13(金)～16(月)  
正平協オウルリムの旅
- 15(日) 聖霊降臨後第19主日
- 16(月) 財政委員会
- 18(水) 教役者レクイエム  
正義と平和・運営委員会  
聖職養成委員会
- 20(金) 山手G牧師協議会  
(聖十字)  
常置委員会
- 21(土) 信徒講座:教会改革の足跡  
信徒講座:聖公会の信仰と生活 (神田)

行するためにSSスタッフ会(SSS)が05年12月より活動しています。このような取り組みの成果として今年度は、研修会(7月1日・講師||尾松純子さん)開催、「こどもにゆーす」発行(年3回)等があります。今月お献げ頂く信施は、このような子どもたちへの宣教の取り組み

みのために用いられます。

(司祭加藤俊彦)

▽10月ランチタイムコンサート  
・聖パウロ 13日(金) 12時20分、オルガン||坂戸真美  
・神田キリスト 18日(水) 12時20分、オルガン||臼井真奈  
30分程度・入場無料  
・聖テモテ 休演

八王子復活教会に配属となつて半年になります。毎朝7時半に「朝の礼拝」、夕方4時に「夕の礼拝」をしています。教会の一隅で日常生活を営む私にとっては、祈りの場として教会を与えられ、日々祈りを重ねる機会を与えられていることは、何よりの恵みです。

《恵みに生かされて》

旅人と平和

聖職候補生 大森 明彦

にある人でした。そして共に長い旅路の平安を祈りました。そのような旅の人がふらりと立ち寄り、祈りに加わってくれる位置に教会はあります。まるで高尾山へのハイキングに行くかのようないで遠路を旅する人との出会いに、今のこの街に甲州街道の宿場町として栄えた歴史が脈々と息づいていることを感じました。

歴史といえは、いつか来た道を再びたどりつたような国内外の情勢に胸を痛めることの多い今日この頃です。その中であって、平和の主イエス・キリストを堅く信じ、日々平和を求め祈っています。主イエスが語られた愛の真理が、この地域に、この国に浸透

江戸時代から受け継がれている町名、新町(しんちょう)にある復活教会は、JR線、京王線の駅からもほど近く、四方に向かうバス路線も走っていて、交通に恵まれた宣教拠点となっています。この半年の間に、徒歩で旅する人が2人、「夕の礼拝」に立ち寄ってくださいました。1人は東京から京都への旅の途上で、もう1人は青森県から山口県への旅の途上

(この用紙は再生紙を使っています)

(八王子復活教会勤務)

## 信仰と生活委員会主催 《秋の講座》

## ◇教会改革の足跡～キリスト教変貌の軌跡～◇

講師・竹内謙太郎司祭

毎月第3金曜 19時～21時・教区会館3F

- ① 10月20日＝第1世紀、ユダヤ教からキリスト教の誕生へ  
 ② 11月17日＝迫害を経つつキリスト教会の成立  
 ③ 12月15日＝第4世紀、教会の変貌1 …計10回シリーズ

## ◇聖公会の信仰と生活◇

講師・西原廉太司祭

各第3土曜 14時～16時・神田キリスト教会

- ① 10月21日＝エキュメニカル対話の成果から  
 ② 11月18日＝アングリカニズムと公共性

## ◇聖書からのメッセージ◇

講師・雨宮 慧神父

- ② 11月11日(土) 14時～16時・聖アンデレホール  
 苦しみはどこから生まれ、どう対処すべきか  
 ～イザヤ書「四つの僕の歌」その2～

\*各回参加費500円(当日持参)

\*照会先＝教区宣教主事(電話＝03-3433-0987)

\*申込先FAX＝03-3433-8678(講座名を明記)

## 【学びと働きから】 22

## 聖公会平和ネットワーク発足

9月22日、名古屋聖マルコ教会で「聖公会平和ネットワーク」が発足した。大阪、京都、中部、東京教区などの有志16名が、趣意文の内容を協議、作成した。

「私たちは、主イエス・キリストがそのいのちを通して示された愛と正義にもとづく平和がこの世界に実現することを願い、互いに折り励まし行動するためにネットワークに連なります。この国や社会、そして私たちの教会をも呑みつくそうとする闇の力に対して、次のことを大切にしつつ共に立ち向かいます。『いざれも要旨』

1 日本の国や社会の軍事化、管理化、非人間化に対して、正義と

平和を実現するための取り組みをすすめます。

2 個々の考えや活動を大切にしつつより多くの人々に平和の願いを広げるため、助け合います。

3 願いを同じくするさまざまなグループや組織との協力を大切にしつつ、自由に活動します。

4 『日本聖公会の戦争責任に関する宣言』を継承しつつ、それぞれの課題を担います。私たちはキリスト信仰の告白としてこの働きに加わります」。

同時に、賛同者がそれぞれの教会で平和を求める礼拝を捧げ、青年たちにも参加を呼びかけるなど提案もあった。照会・入会連絡は聖パウロ教会 李民洙執事宛に。

聖公会平和ネットワーク・東京

共同代表

司祭 前田良彦

## 「オウルリムの旅」出発

正義と平和協議会主催韓国研修旅行「オウルリム(調和・馴染むことの意)の旅」が10月13日(金)～16日(月)、実施される。参加者は田光信幸司祭(同運営委員)を団長に21名(内教役者5人)。大韓聖公会ソウル教区の協力のもと社会福祉・司牧の現場での学びや交流を通して、教会の働きや課題に対して学びを深めてくる予定。

▽大森聖アゲネス教会では10月15日(日)正午から、同教会で秋の講演会を開催する。講師は植松功さん(聖マーガレット教会信徒)で、演題は「共に歌う単純な祈り」その安らぎと冒険」。聴講無料。照会は同教会03(3771)3459まで。

## 《今、この教会では…》

真光教会

当教会の日曜学校は、毎主日10数名の子供たちが参加している。特色は、分級での勉強後に制作物を用意している事、イベントや行事の折に、父母の参加力が得られている事である。父母も頻繁に教会に足を運んでくれている。その甲斐あってか昨年来、数組の家族が揃って、受洗堅信のお恵みに与かっている。日曜学校を通して神の家族が増える事は、神様の御心であり、今そこに関わる事が出来る事に当教会の皆が喜びを感じている。いつまでも子供たちの声があふれる教会でありたい。主のお恵みに感謝。

(完倉英子)